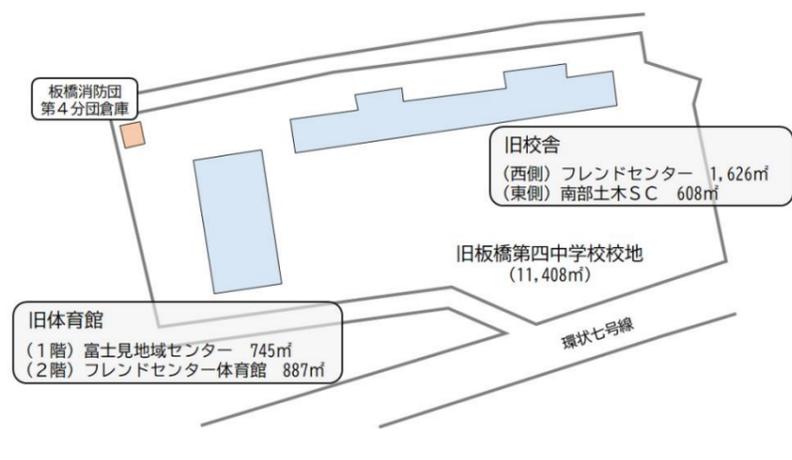


## 旧板橋第四中学校跡地活用の検討状況について

### 1 資産の現況

所在地（住居表示）	住居表示：富士見町 3-1
敷地面積	11,408 m <sup>2</sup> (旧校舎) 8,583 m <sup>2</sup> 、(旧体育館) 2,825 m <sup>2</sup>
施設面積	(旧校舎) 4,151 m <sup>2</sup> (旧体育館) 1,632 m <sup>2</sup>
用途地域	近隣商業地域・第1種住居地域
建蔽率／容積率	80％・60％／300％
現況	旧校舎：フレンドセンター、南部土木サービスセンター、文書倉庫 旧体育館：富士見地域センター、フレンドセンター体育館



### 2 経緯

- 平成18年3月末に閉校し、平成19年4月から旧校舎をフレンドセンターとして、旧体育館の1階を富士見地域センターとして使用している。平成29年度に南部公園事務所（現・南部土木サービスセンター）を東板橋公園から移転した。
- 令和元年度から令和2年度にかけて、No.1プラン2021に基づいて、公共施設の配置検討を進める中で、富士見地区における課題の一つとして、旧板橋第四中学校について検討を行い、方針案を作成して地域説明会を実施した。
- 令和3年1月に1年前倒しで策定したNo.1プラン2025において、コロナ禍など社会環境の急激な変化を踏まえ、公共施設の新規工事着工を原則先送りとしたことから、集約・複合化にかかる方針決定については、令和5年度以降とした。
- 令和6年1月に策定したNo.1プラン2025改訂版に基づき、この間における社会環境の変化を踏まえつつ、次期基本計画を見据え、改めて旧板橋第四中学校の跡地活用の検討に着手している。

### 3 その後の社会環境の変化等

- 以下の区政・施策の状況や地域課題等を踏まえ、跡地活用の検討を進めていく。
- No.1プラン2025改訂版における重点戦略（SDGs戦略、DX戦略、ブランド戦略）のバージョンアップ
  - 板橋・大山・上板橋の各駅周辺のまちづくりが同時並行で進展し、高島平地域では連鎖的都市再生の計画を策定
  - 旧板橋第四中学校の旧校舎老朽化への対策
  - フレンドセンターの機能充実
  - 児童館の適正配置
  - 子ども家庭総合支援センターの開設や、旧板橋第四中学校跡地活用の検討状況を踏まえ、「旧板橋第三小学校跡地活用基本構想」（平成30年）の必要に応じた見直し

など

### 4 区民の意見等

#### 【旧板橋第四中への意見】

- 跡地の現状を変更する際には、地域への説明及び意見を聴く機会を設けてほしい。
- 避難所として指定されているが、体育館に空調・エレベーターがなく、老朽化も進行しているため、早期に解決してほしい。
- 様々な人が集い、スポーツや遊びの場など身体を動かすことが出来る多目的広場を設置してほしい。

#### 【その他意見】

- 旧板橋第三小学校について、交流広場（旧校庭）を引き続き地域の行事等で使用したい。旧校舎を建替える際、区民集会所を設置してほしい。

など

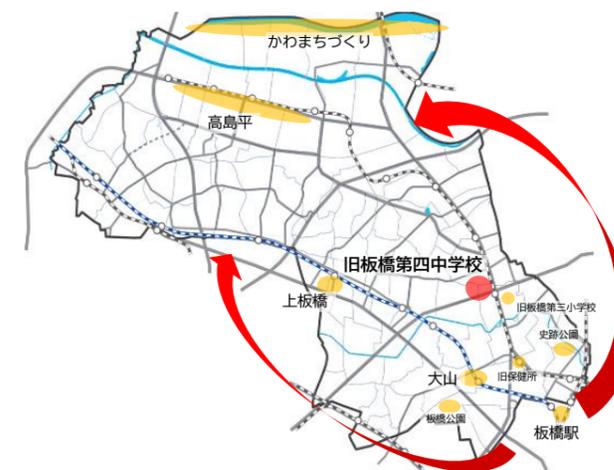
### 5 跡地活用にかかる検討の方向性

#### (1) 基本的な考え方

- 旧板橋第四中学校を中心とし、資産の有効活用により魅力とサービス・機能向上を図る観点から、次期基本計画を見据え、広く区政課題を解決するため、「旧板橋第四中学校跡地活用方針」（以下、「旧板四中活用方針」）を策定する。

#### (2) 活用の方向性

- 都営三田線板橋本町駅から徒歩10分以内かつ環状七号線沿道内にあるという立地を活かし、また、東の玄関口としてまちづくりが進む板橋駅周辺から人を呼び込み、高島平など進展するまちづくりと相まって、さらに区内へ人流・定住の流れを生み出すような有効活用を検討する。



- 学校跡地という大規模な敷地を有効に活用する視点から、既存施設の機能充実や周辺施設の老朽化、適正配置などの課題に対応していくことを念頭に、跡地の有効活用を検討する。

- 将来の行政需要及び富士見地区周辺における公共施設ファシリティマネジメントの必要性に鑑み、区が土地を保有し続け、施設の整備にかかる構想・計画を策定する。整備する施設におけるサービス・機能の検討にあたっては、実施主体は区のみならず、民間との連携も視野に入れ、魅力の創造・サービスの向上を図る。

#### (3) 今後のスケジュール

- 令和7年2月 旧板四中活用方針の決定、庁内検討会設置
- 令和7～8年度 旧板四中活用方針を踏まえた整備構想・計画の策定（旧板橋第三小の活用についても併せて検討）

※適宜、区議会へ報告のうえ、ホームページ・SNSを通じた情報発信、説明会などを通じた意見収集など、広く区民の意見等を踏まえ、検討を進めていく。